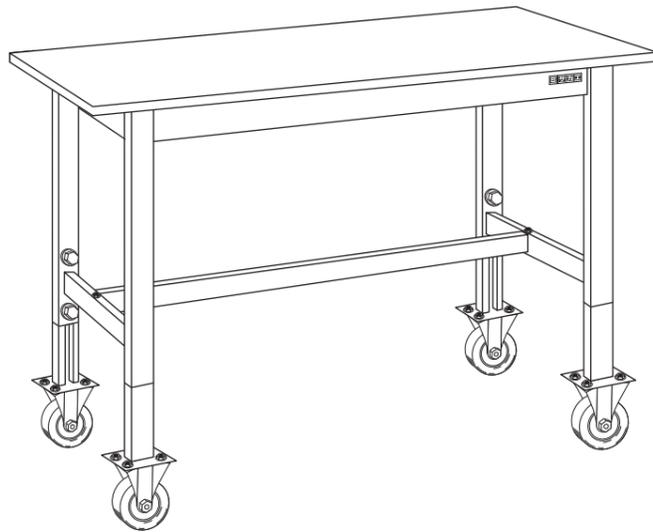


軽量高さ調整作業台 オプション移動脚 [TCK・TKK・TMA]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げ下さいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご利用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡下さい。



この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

- 天板の等分布耐荷重(天板全面に均等に物を置いた場合)は、
200kg
積載荷重は、天板の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にボルトやネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
- 可動部(キャスター)の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- 移動式作業台を台車や運搬車のかわりに使用しないで下さい。
- 固定式作業台を引きずって移動しないで下さい。床を傷つけたり、アジャスター破損の原因となります。
また、本体と床面等にガタツキがあるときは、アジャスターで水平に調整して下さい。
- この製品を移動するときは、
〈片脚固定式作業台の場合(アジャスター付)〉
載せてある物を全ておろし、天板を持ち長辺方向にゆっくり持ち上げて行って下さい。乱雑に扱うと破損や事故の原因となります。ただし、引出しのある物は鍵をかけ、鍵のないものについては、引出しを抜いて行って下さい。
〈移動式作業台の場合(キャスター付)〉
載せてある物を全ておろし、キャスターのストッパーを解除して長辺方向に複数でゆっくり行って下さい。ただし、引出しのある物は鍵をかける等して、引出しが飛び出ないようにして移動して下さい。
短辺方向に行きますと転倒の恐れがあります。ただし、床に段差のあるところを移動するときは、固定式作業台の場合と同様に行って下さい。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- ポリエステル化粧板は比較的衝撃にもろい性質がありますので、衝撃を加えますと損傷の原因となります。
- 消耗部品には寿命があります。キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- キャスターやアジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。

※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。

※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

Sサカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

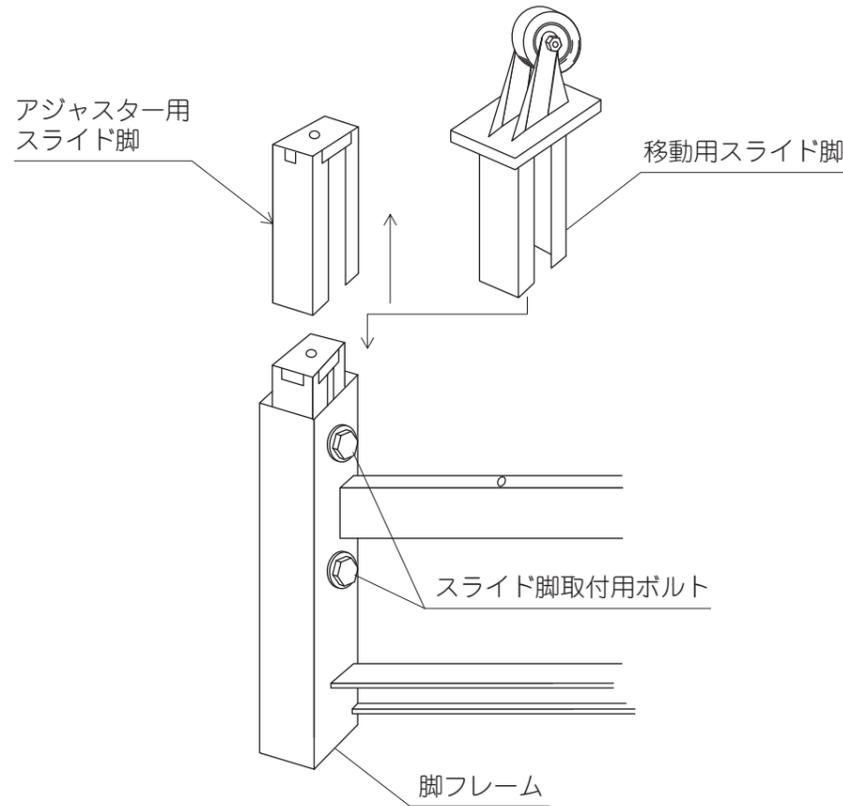
フリーダイヤル
お客様相談室 0120-575101

1. 【作業台を組立てされる場合】

作業台を組立てされる前に脚フレームのライド脚取付用ボルトをゆるめ、(ボルトは、はずさないで下さい。故障の原因となります) アジャスター用ライド脚をはずし、移動用ライド脚と交換して下さい。

そして、ライド脚の出しろを調整後、ライド脚取付ボルトをはずれない様しっかり本締めして下さい。

その後、作業台本体セットに同梱されている組立説明書に基づき作業台を組立てて下さい。



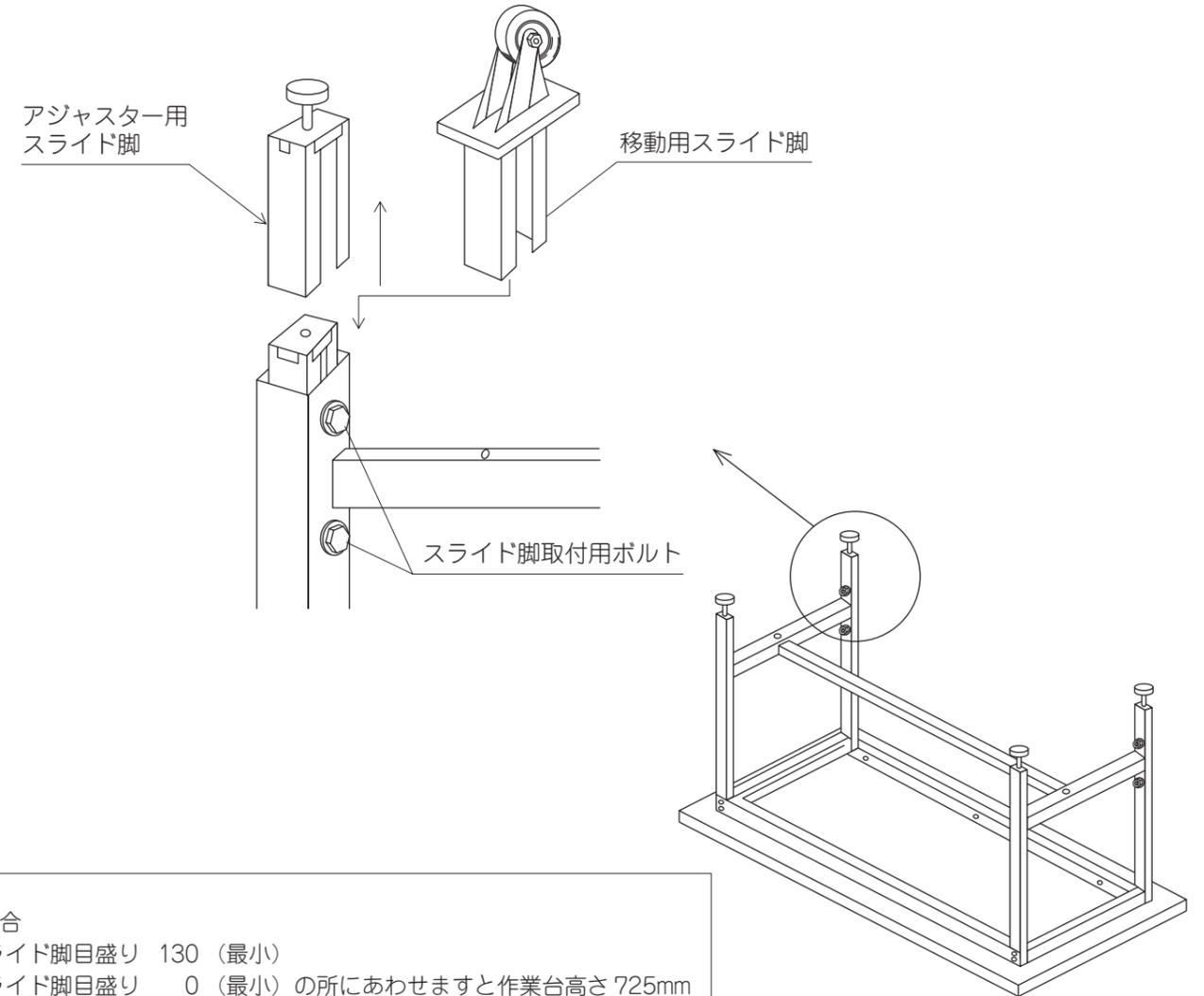
2. 【既存の高さ調整作業台に取付される場合】

1. 高さ調整作業台本体を裏返して下さい。

(マークⅡ高さ調整タイプの場合は作業台本体から上部支柱をはずして下さい。)

2. 脚フレームのライド脚取付用ボルトをゆるめ、(ボルトは、はずさないで下さい。故障の原因となります) アジャスター用ライド脚をはずし、移動用ライド脚と交換して下さい。

そして、ライド脚の出しろを調整後、ライド脚取付ボルトをはずれない様しっかり本締めして、作業台を元に戻して下さい。



ライド脚高さ調整について

- ・ライド脚には0mm～200mmまでの目盛りが刻印されています。
- ・目盛りが0mm～200mmの間で任意の高さに合わせてご使用になれます。
(アジャスター2個・固定2輪仕様を除く)

固定2輪・自在2輪仕様の場合

TKK6作業台	ライド脚目盛り	0 (最小)	の所にあわせると作業台高さ	725mm
		200 (最大)	の所にあわせると作業台高さ	925mm
TKK8作業台	ライド脚目盛り	0 (最小)	の所にあわせると作業台高さ	925mm
		200 (最大)	の所にあわせると作業台高さ	1125mm
TCK作業台	ライド脚目盛り	0 (最小)	の所にあわせると作業台高さ	870mm
		200 (最大)	の所にあわせると作業台高さ	1070mm

とそれぞれの作業台高さになります。

アジャスター2個・固定2輪仕様の場合

TKK6作業台	アジャスターライド脚目盛り	130 (最小)		
	移動用ライド脚目盛り	0 (最小)	の所にあわせると作業台高さ	725mm
	アジャスターライド脚目盛り	200 (最大)		
	移動用ライド脚目盛り	70 (最大)	の所にあわせると作業台高さ	795mm
TKK8作業台	アジャスターライド脚目盛り	130 (最小)		
	移動用ライド脚目盛り	0 (最小)	の所にあわせると作業台高さ	925mm
	アジャスターライド脚目盛り	200 (最大)		
	移動用ライド脚目盛り	70 (最大)	の所にあわせると作業台高さ	995mm
TCK作業台・TMAマークⅡ	アジャスターライド脚目盛り	105 (最小)		
	移動用ライド脚目盛り	0 (最小)	の所にあわせると作業台高さ	840mm
	アジャスターライド脚目盛り	200 (最大)		
	移動用ライド脚目盛り	95 (最大)	の所にあわせると作業台高さ	935mm

とそれぞれの作業台高さになります。

【調整方法】

まず脚フレームのライド脚取付ボルトを軽くゆるめ(ボルトは外さないで下さい。故障の原因となります)ライド脚が動くようになりますので、上記範囲の任意の高さに調整し仮締めし、4本全てのライド脚の調整が終わりましたら、スパナ等でしっかりと本締めしてください。(緩く締めると、荷重等でライド脚が緩む恐れがあります)